

全国高等学校バスケットボール選手権大会三重県予選会参加に際しての注意事項

令和3年7月6日

三重県高体連バスケットボール専門部

現在ワクチン接種も開始され、今後の三重県下の感染拡大がどのように変化していくかもわからない状況ですが、三重県高体連バスケットボール専門部としては、以前通りの感染防止対策を施しできる限り大会を開催したいと考えています。「大会を開催すること」を第一に考え、以下のような注意事項を作成しました。各チームで共有して大会に参加していただきますようお願いいたします。

1. 無観客での開催

- ① 会場内への入場は、参加校の教職員、部員(エントリー外選手も含む)、部活動指導員、校長が認める外部指導者、競技役員及び報道関係者のみとし、保護者、一般には開放せず**無観客で開催する**。
※ただし、エントリー外選手がいないチームのビデオ撮影者及び会場補助員はこの限りでない。
- ② スカウティングに係わるチーム3名(顧問を含み3名まで)の入場を認める。[顧問+ビデオ係2名]入場時、体調管理チェックシートを本部に提出すること。
- ③ 自チームの試合のビデオ撮影が部員でできない(エントリー外選手がいない)場合は、ビデオ係として2名まで保護者の入場を認める。その際は、チームの責任で体調等を確認し、チームが提出する体調管理チェックシートにビデオ係として記載すること。
- ④ 上記③に該当しない保護者は、体育館内には入れません。また、体育館出入り口付近での観戦もできません。
- ⑤ 保護者は、送迎のみでお願いします。駐車はお断りします。

2. 大会中の注意事項

- ① 部顧問は大会参加者の体調(体温等)を確認し、体調管理チェックシートを本部に提出する。
※ 体調管理チェックシートのすべての項目を満たさない場合は、提出時に状況を確認し参加可否判断をする
※ 大会参加者及びその同居家族が、大会2週間以内に濃厚接触者や接触者としてPCR検査を受けている場合は参加を認めない。ただし、PCR検査を受けた者が陰性と判断され、保健所などから大会参加者に自宅待機の指示がない場合は参加を認める。
※ 部顧問は虚偽の報告を行わないこと。
- ② 会場到着後に発熱などの症状を確認した場合、部顧問は保護者に送迎を依頼するなどの手立てをして安全に帰宅させる。
- ③ マスクの着用及び手洗い・消毒を確実にを行う。
- ④ ホワイトボードなどに記載されている会場校の指示を確認し遵守する。
- ⑤ 更衣室を使用したら消毒作業を行う。(会場校の指示による)
- ⑥ 自チームの試合が終了したら、他チームとの接触を可能な限り避けるために着替えなどを迅速にして帰宅する。

3. 試合中及びTO業務での注意事項

- ① ハーフタイムのアップを禁止する。ただし、前試合終了後、最低~~20分~~間のアップ時間を設定する。**(30分に変更)**
- ② ベンチエリア内でもマスクを着用すること。(交代直後で息苦しい場合は、呼吸が安定したらマスクをすること。)
- ③ 選手交代時、コートに出る選手は着用していたマスクを必ずビニール袋等に入れて管理する。
- ④ 選手交代時、手指消毒をする。
- ⑤ 各試合間・ハーフタイム中は、出入り口や2階の窓などを開放し換気する。
※ 試合中は外部から見えないように、フロアの扉は閉めきりとする。
- ⑥ 声を合わせての応援やメガホン、鳴り物を使用した応援は禁止する。
- ⑦ 極力、大きな声を出しての応援は控える。
- ⑧ 円陣や握手、ハイタッチ等は控えるように心がける。
- ⑨ ボトルやタオル等を他の選手と共有しない。
- ⑩ **第1試合のTOは第2試合目のチームが前後半に分けて行う。それ以外のTOは、前試合の負けチームが行う。**
- ⑪ TO業務にあたるチームは、筆記用具を持参しマスクを着用すること。
- ⑫ 試合終了後、退出する際にベンチエリアを消毒し整頓していくこと。(TO業務する者も同様に対応すること。)

4. その他

- ① ゴミは各自で持ち帰る。チーム単位でなく、個人の責任で対応すること。
- ② 施設内(ステージ上も含む)での食事を禁止する。食事は、「屋外で・対面にならないように・少人数で密にならないように・会話を控える」などの注意をすること。
- ③ 各事項は、選手・スタッフだけでなく、審判及び役員も同様とする。

以上の注意事項は今後の状況に応じて変更することがあります。